

第59期第2四半期(累計期間)
決算説明会
(2011/4/1 ~ 2011/9/30)

2012年3月期第2四半期累計期間実績 および2012年3月期通期見通しについて

代表取締役社長 鷹野 準

(ご注意)

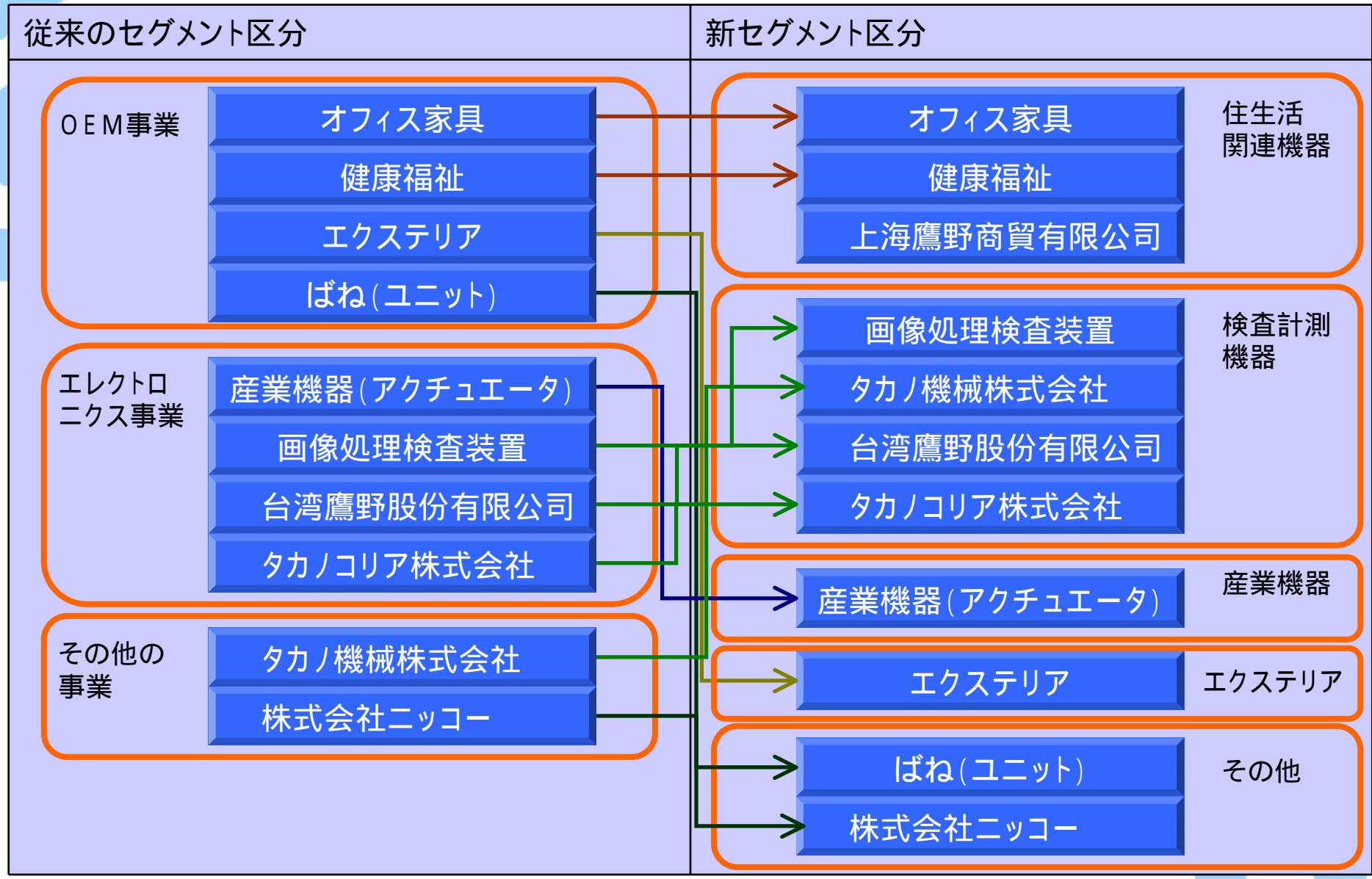
本資料中の四半期数値は特に断りがない限り、第2四半期累計期間を表示しております。

2012年3月期第2四半期連結累計
期間決算実績の内容について

当社および連結子会社の概要について

会社名	沿革等	事業の内容
当社 タカノ株式会社	昭和28年7月 ばね製造会社として設立 平成9年東証上場	・ オフィス家具、ユニット（ばね）製品、エクステリア製品、 画像処理検査装置、電磁アクチュエータ、健康福祉関連機器 の製造販売
連結子会社 (株)ニッコー [その他]	昭和43年3月 グループ内の工具機械等の仕入を する商社機能として設立	・ 工具、器具、機械、エクステリア製品の仕入販売
連結子会社 タカノ機械(株) [検査計測機器]	昭和54年9月 当社治工具・専用機の設計製造部 門を分離独立させ設立。	・ 省力化機械の製造販売 ・ 検査計測装置のメカ機械等の製作
連結子会社 台湾鷹野股份有限公司 [検査計測機器]	平成17年2月 当社100%子会社として設立、同年 4月より営業を開始	・ 台湾におけるFPD向け画像処理検査装置のメンテナンス、ア フターサービス、販売活動
連結子会社 TAKANO KOREA CO., LTD. [検査計測機器]	平成18年5月 当社100%子会社として設立、同年 6月より営業を開始	・ 韓国におけるFPD向け画像処理検査装置の製造・販売、メン テナンス、アフターサービス
連結子会社 上海鷹野商貿有限公司 [住生活関連機器]	平成22年2月 当社100%子会社として設立	・ オフィス家具他、各種製品の仕入販売 (当社各部門の中国市場向けの製品の販売活動等、中国から の部材仕入れ活動等を行う目的で設立)
香港鷹野国際有限公司 (営業開始準備中) (3Qより連結予定) [産業機器]	平成23年8月 当社100%子会社として設立(登記) 平成24年1月(営業本格開始予定)	・ 産業機器(電磁アクチュエータ)製品、検査計測機器製品お よびそれぞれの製品にかかる部品等の仕入・販売(輸出入)

セグメントの変更について



2012年3月第2四半期決算実績(対前期比)

	2012年3月2Q (百万円)	2011年3月2Q (百万円)	前年同期比 (%)
売上高	7,618	7,215	105.6%
営業利益	172	303	56.9%
経常利益	154	327	47.3%
四半期純利益	47	352	13.4%

2012年3月第2四半期決算実績(対計画比)

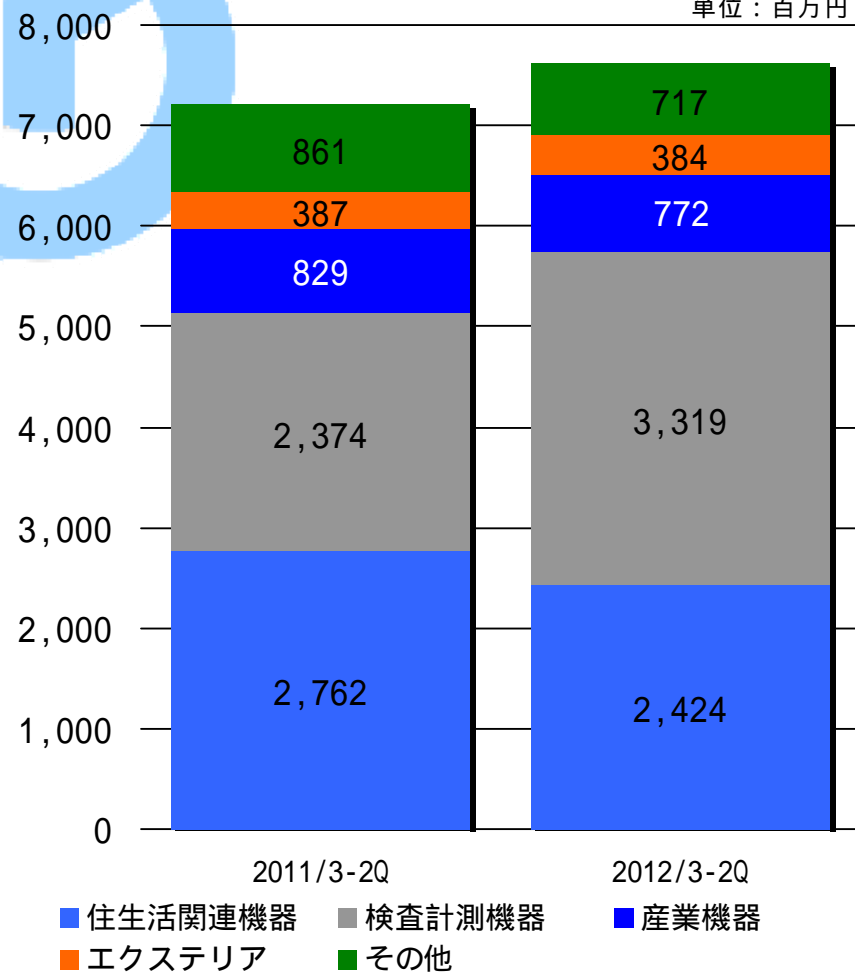
	2012年3月2Q (百万円)	2012年3月2Q 計画(百万円)	計画比 (%)
売上高	7,618	8,000	95.2%
営業損益	172	80	-%
経常損益	154	50	-%
四半期純損益	47	160	-%

計画値は、平成23年5月9日の決算発表時に開示しました業績予想値を表示しております。

連結セグメント別売上高の推移

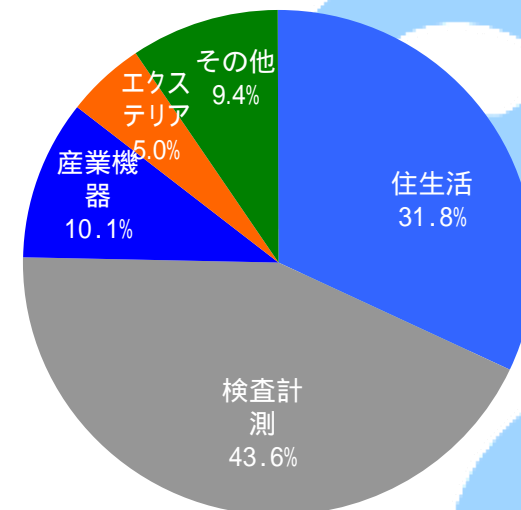
セグメント別売上高推移

単位：百万円



	2011/3-2Q (百万円)	2012/3-2Q (百万円)	前年 同期比
住生活関連	2,762	2,424	87.8%
検査計測	2,374	3,319	139.8%
産業機器	829	772	93.1%
エクステリア	387	384	99.4%
その他	861	717	83.3%
合計	7,215	7,618	105.6%

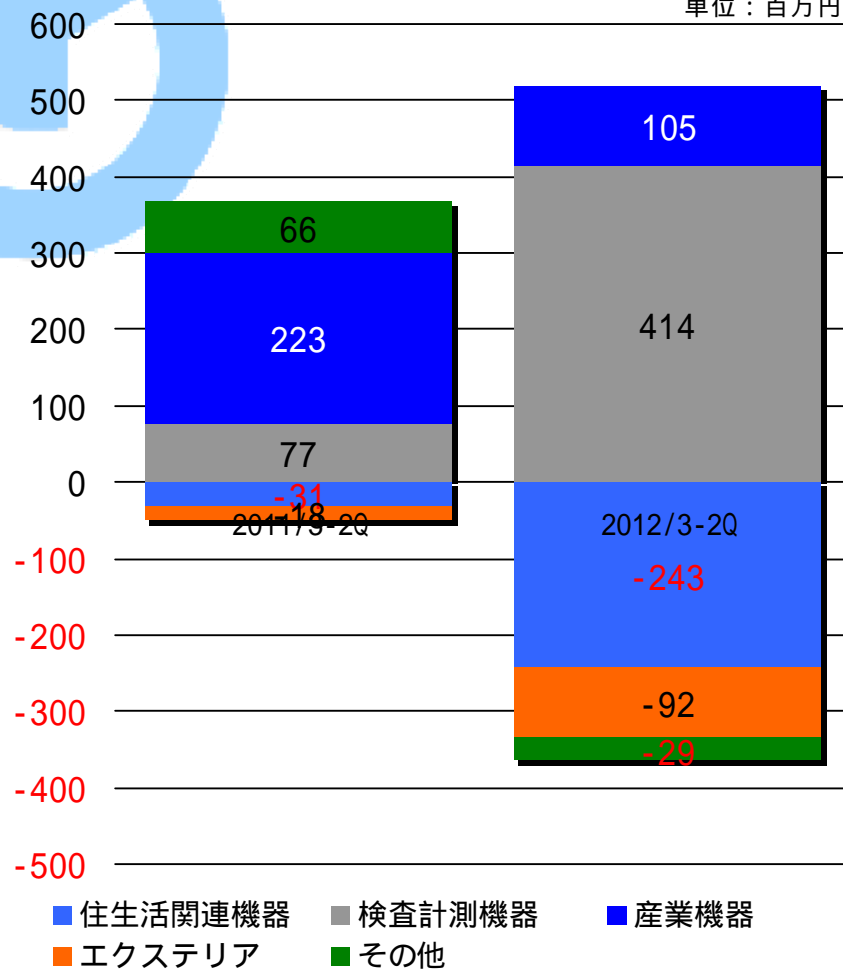
2012/3 第2四半期(累計)売上高構成比



連結セグメント別利益の推移

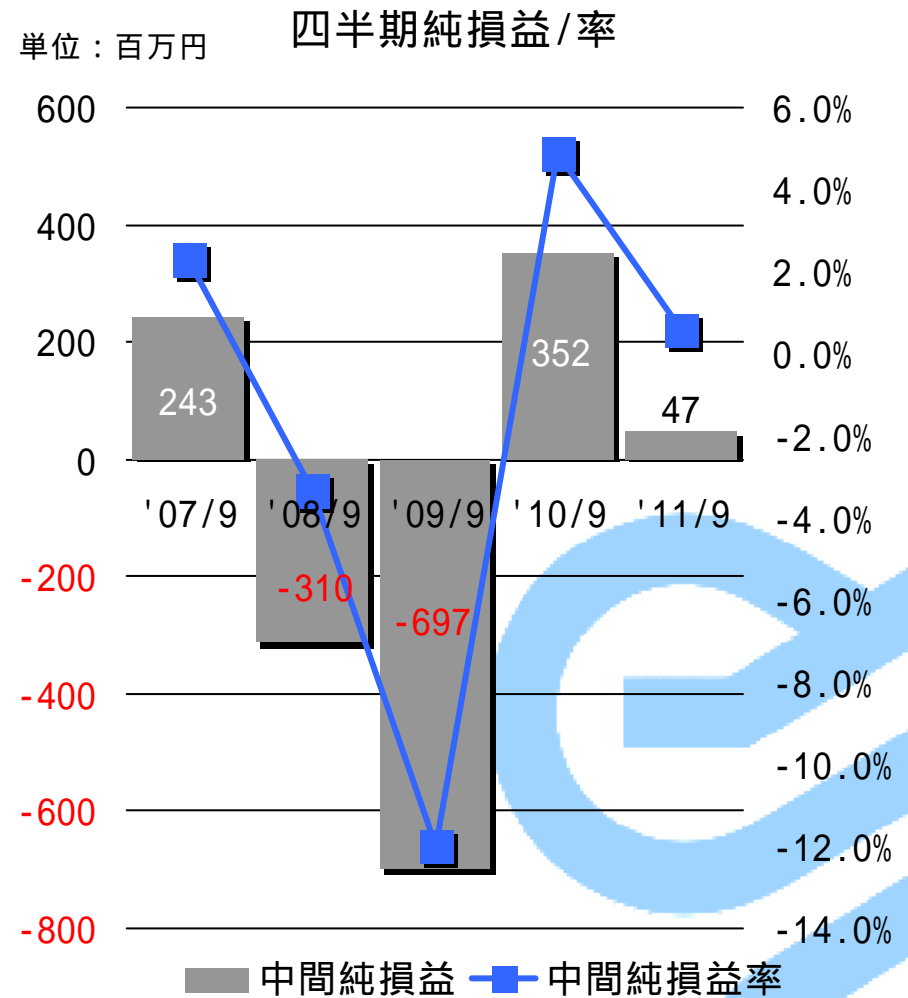
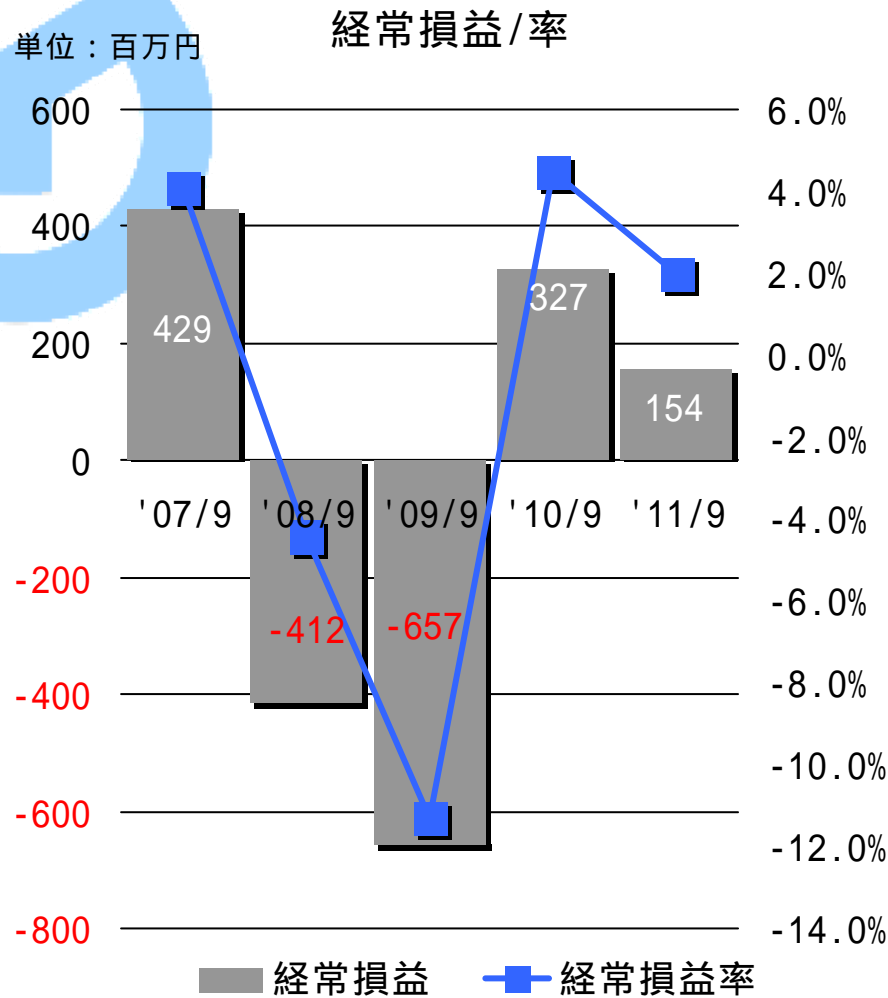
セグメント別利益推移

単位：百万円



	2011/3-2Q (百万円)	2012/3-2Q (百万円)	前年 同期比
住生活関連	31	243	-
検査計測	77	414	536.8%
産業機器	223	105	47.4%
エクステリア	18	92	-
その他	66	29	-
取引消去	13	18	-
合計(営業利益)	303	172	56.9%

経常損益・四半期純損益の推移(第2四半期累計)

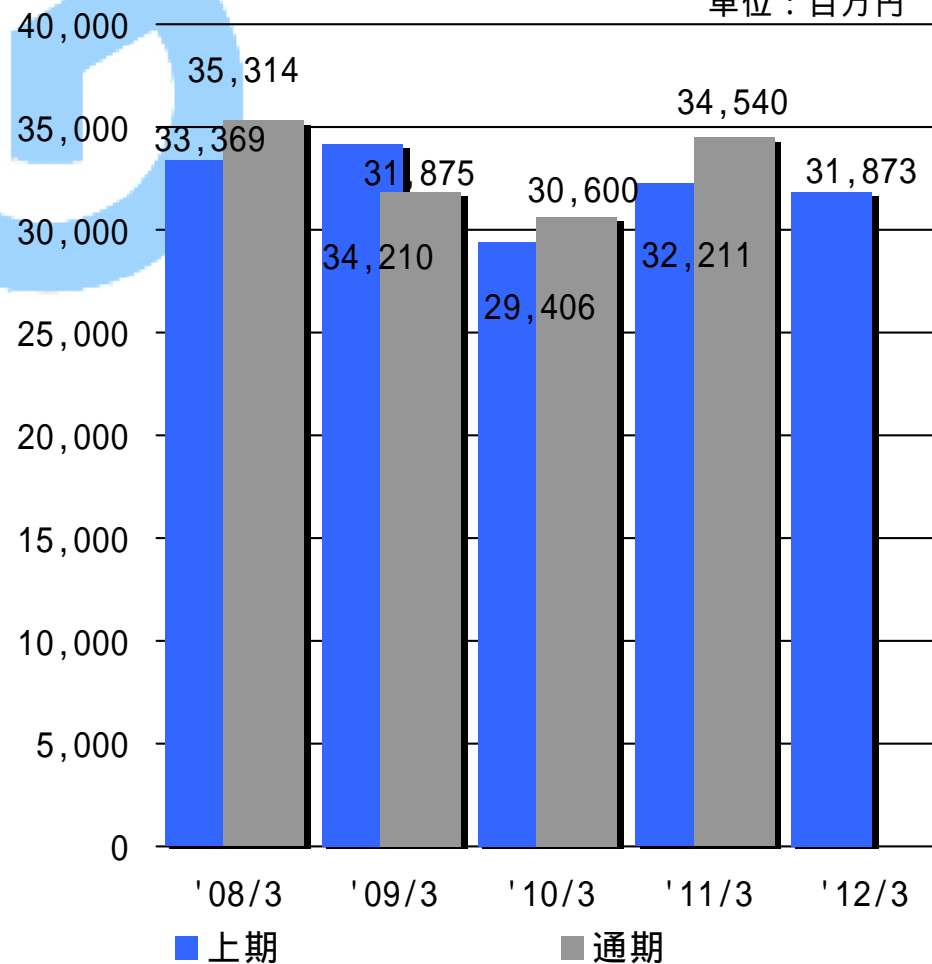


2012年3月期第2四半期の1株当たり
四半期純利益 3円11銭

総資産・株主資本推移(第2四半期末)

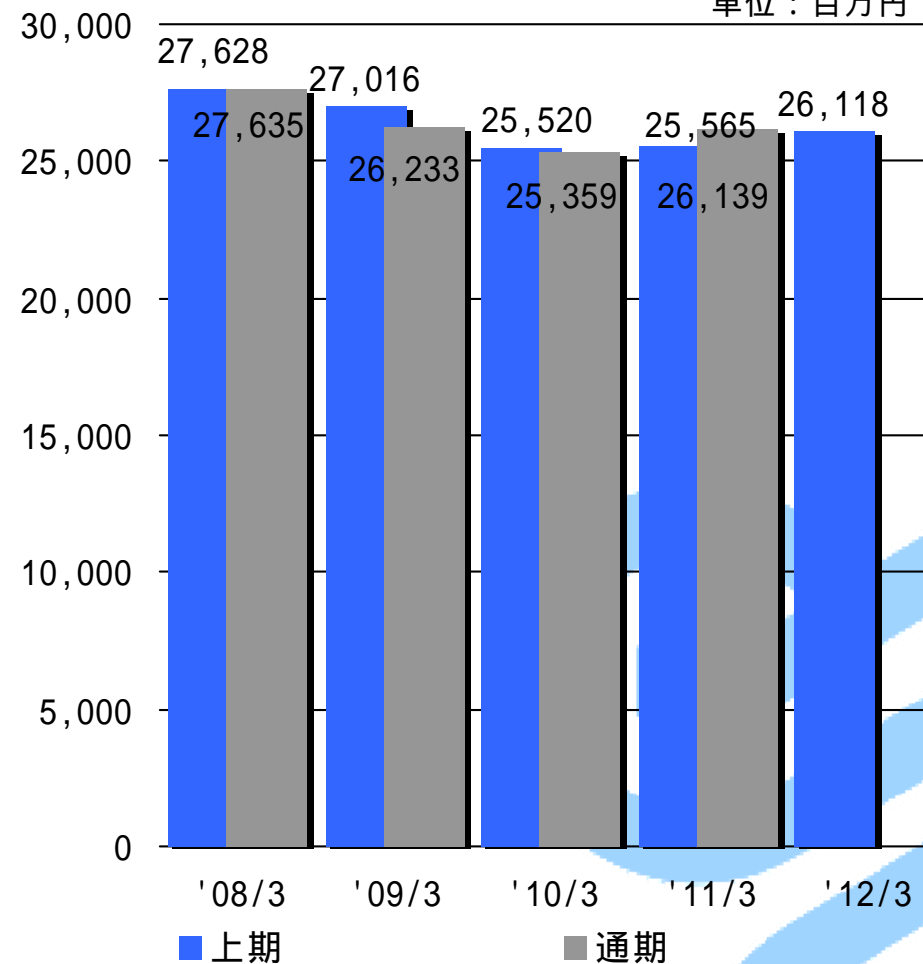
総資産

単位：百万円



純資産

単位：百万円



2011年9月末の自己資本比率 81.9%

1株当たり純資産 1,718.75円

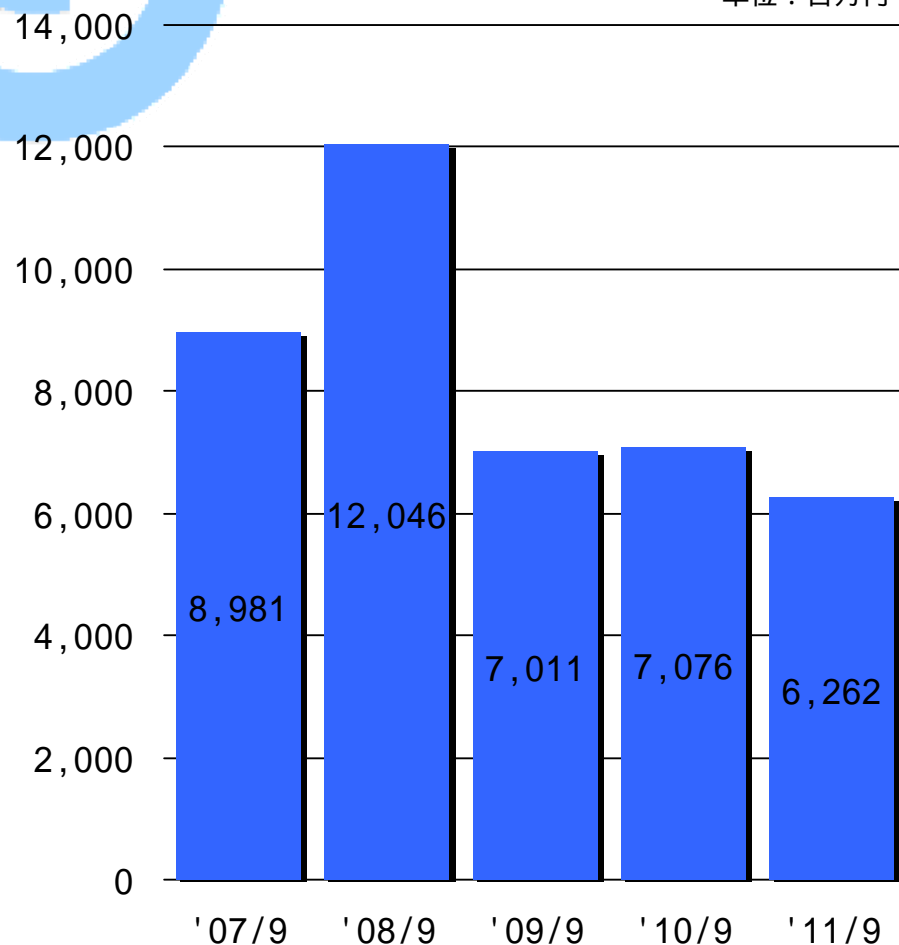
2012年3月第2四半期キャッシュフロー計算書

	2012年3月2Q (百万円)	2011年3月2Q (百万円)	前年比増減 (百万円)	備考
営業活動によるCF	1,182	1,864	682	
投資活動によるCF	550	14	565	
財務活動によるCF	198	140	58	
現金等換算差額	51	16	34	
現金等の増減額	380	1,722	1,341	
現金等期首残高	9,607	7,040	2,566	
現金等期末残高	9,987	8,762	1,225	

受注・受注残高の状況

第2四半期(累計)受注高推移

単位：百万円

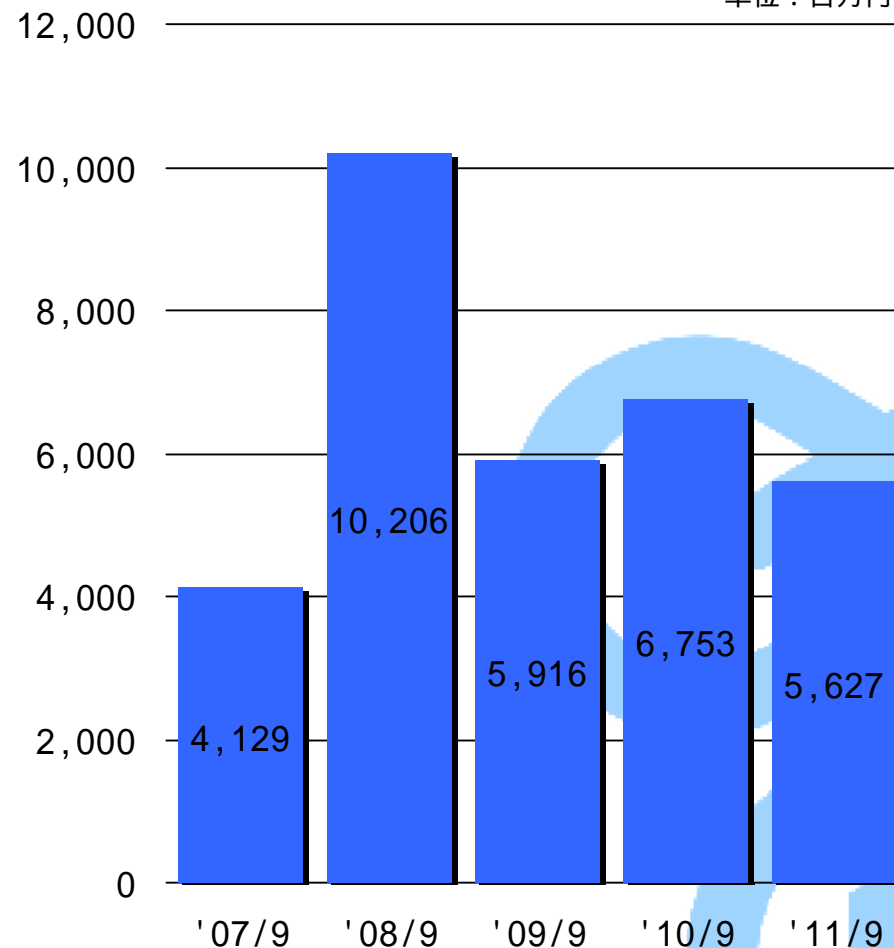


検査計測機器の受注残高の状況

2011年9月末 5,038百万円

第2四半期末受注残高推移

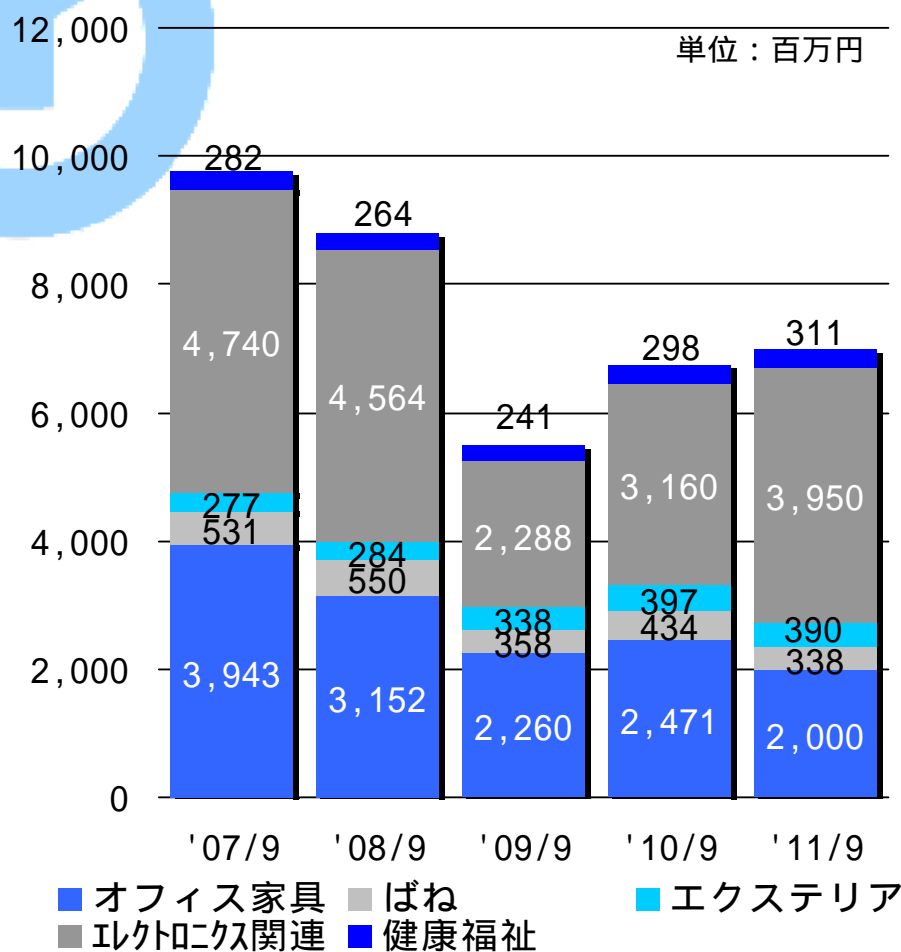
単位：百万円



2012年3月期第2四半期決算（単独）
部門別売上高実績の内容について

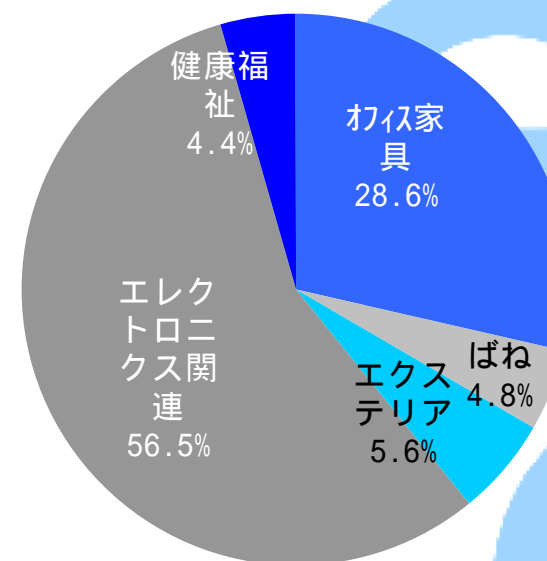
事業別第2四半期売上高(単独)の推移

事業別売上高推移

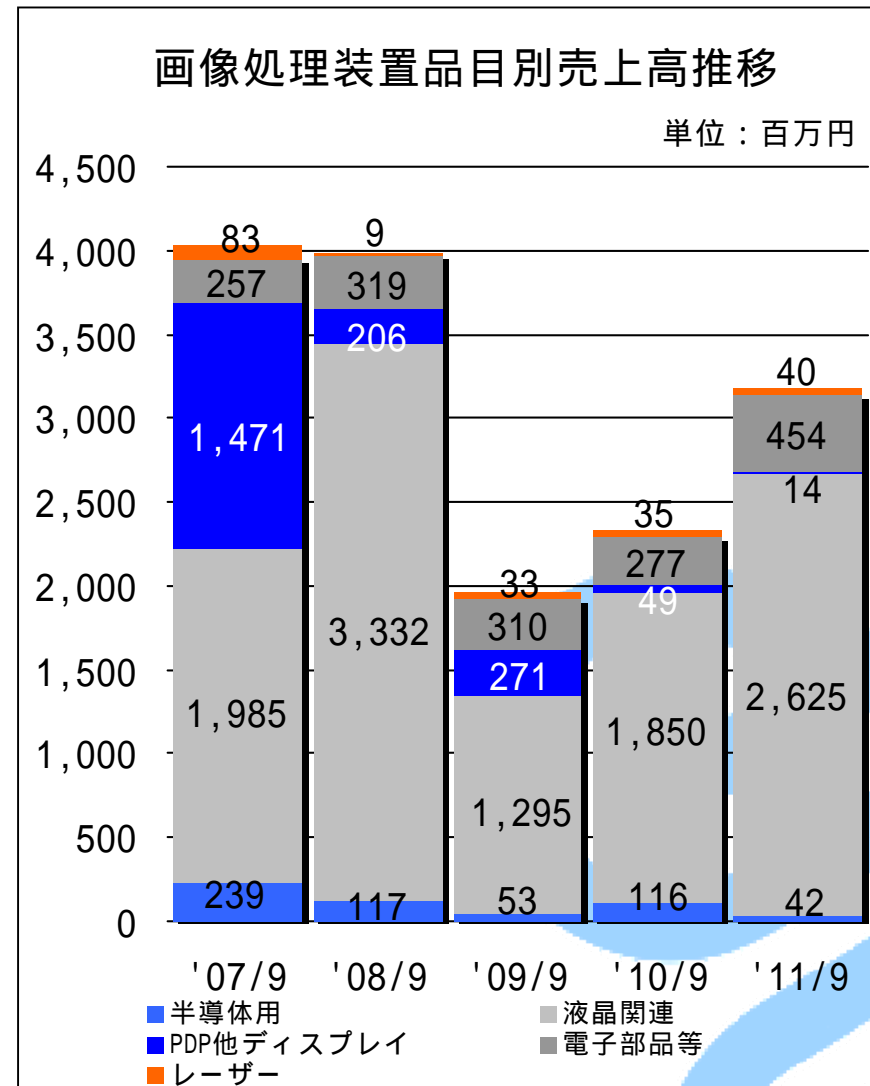
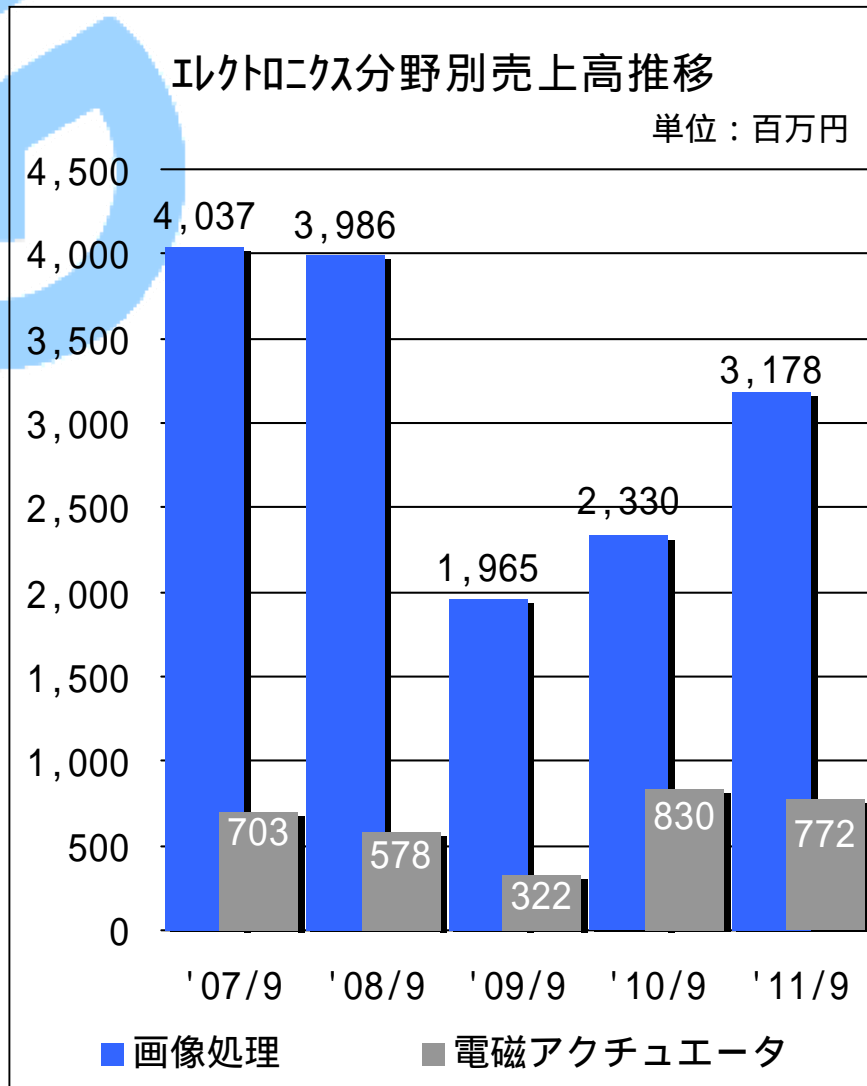


	2012/3-2Q (百万円)	2011/3-2Q (百万円)	前年 同期比
オフィス家具	2,000	2,471	81.0%
ばね	338	434	77.8%
エクステリア	390	397	98.3%
エレクトロニクス	3,950	3,160	125.0%
健康福祉	311	298	104.3%

2012/3 第2四半期売上高構成比



エレクトロニクス第2四半期売上高の推移



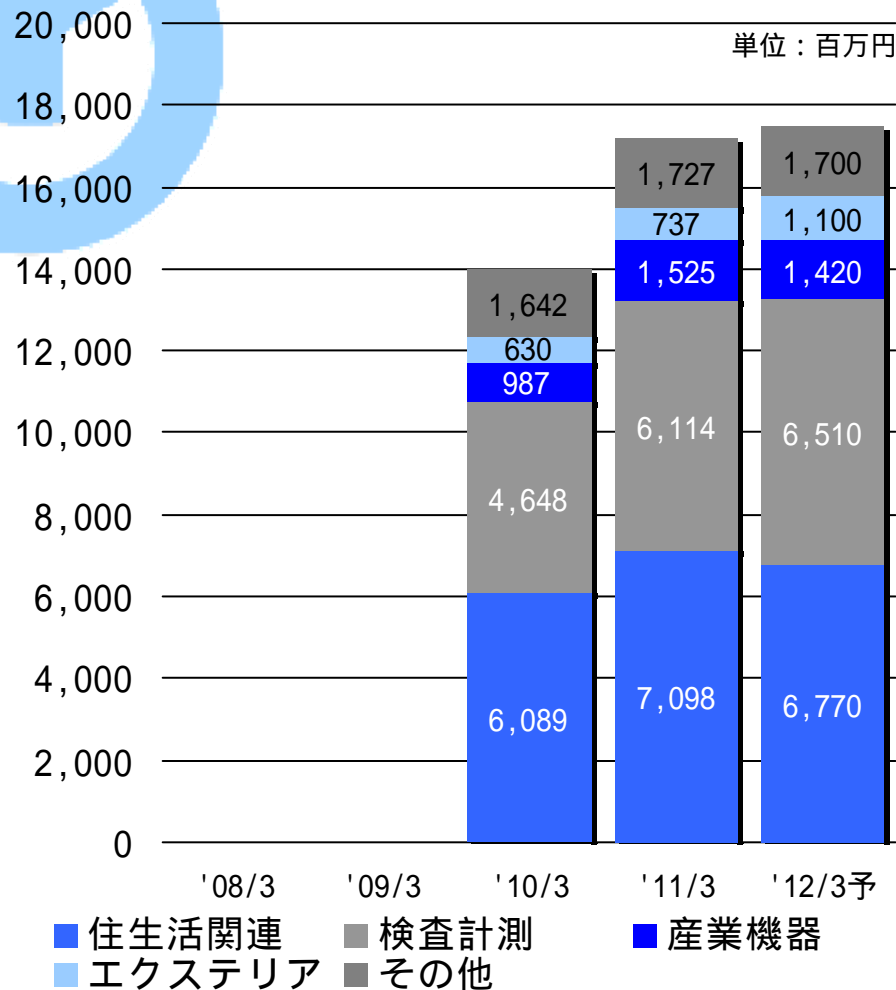
2012年3月期決算（連結）の見通しについて

2012年3月期決算（連結）見通し

	2012年3月予想 (百万円)	前年同期比 (%)	2011年3月実績 (百万円)
売上高	17,500	101.7	17,203
営業利益	440	61.8	712
経常利益	500	64.7	772
当期純利益	210	23.1	907

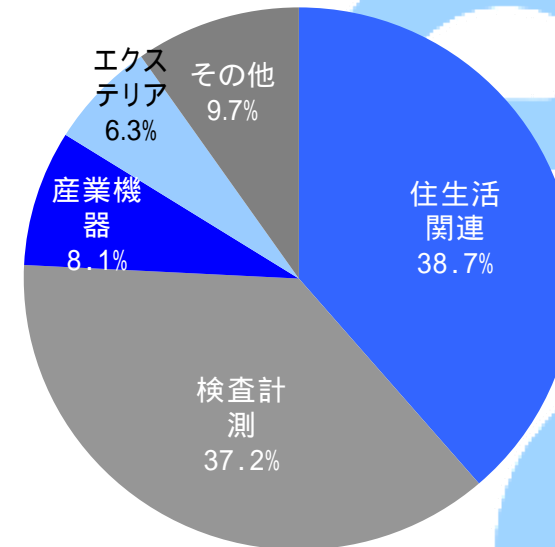
(ご参考) 連結セグメント別売上高の見通し

セグメント別売上高推移+予想



	2012/3予 (百万円)	2011/3 (百万円)	前年 同期比
住生活関連	6,770	7,098	95.4
検査計測	6,510	6,114	106.5
産業機器	1,420	1,525	93.1
エクステリア	1,100	737	149.2
その他	1,700	1,727	98.4
合計	17,500	17,203	101.7

2012/3連結売上高構成比見通し



上記参考予想値は、平成23年5月25日の決算説明会でご説明した値であります。

中期経営計画の取り組み 状況の概要について

代表取締役社長 鷹野 準

中期経営計画の概要について

【百年企業となる。】

スローガン

危機を克服し、新たな成長路線を築く。

基本方針

「大胆な意識改革、構造改革を行う。」
 「新しいことに積極的に挑戦し、差別化を進める。」
 既存事業分野での確実な利益確保を行える体制づくりを
 実行する。
 新規事業領域での事業育成強化を行う。
 グローバル化への対応を進める。

【中期経営目標】平成26年3月期連結業績

売上高	19,900百万円
営業利益	2,000百万円
経常利益	2,060百万円
当期純利益	1,220百万円
純資産	28,400百万円
ROE	4.4%

【計画フェーズ】

平成23年3月期	収益体質基盤づくり
平成24年3月期	利益体質の定着化
平成25年3月期	新たな成長トレンド
平成26年3月期	の確立

この資料に記載されている業績予想等の将来に関する予測は、当社経営陣が現時点で入手可能な情報に基づき、判断したものであります。将来に関する予想には様々な潜在的リスクや不確定要素が内在されており、実際の業績は種々の要素によりこれらの将来予想とは異なる場合があります。

従いまして、この資料にある将来に関する予想に全面的に依存して投資等の判断を行うことはお差し控えてください。

